事業推進の心　仮設労働安全新生プラン
陽のあたる安全文化の創造
もうよそう　ヒューマンエラーの他人事
築こう　安全足場で身近なしあわせ
めざそう　安心して暮らせる 心豊かな国創り

ACCESS新聞
Alliance Cooperation of Construction Equipment & Scaffolding for Safety

Vol.142
編集・発行人　篠田伸夫
発行所
全国仮設安全事業協同組合本部
〒103－0001
東京都中央区日本橋小伝馬町
15－18
TEL03－3639－0641
FAX03－3639－0640

北海道支部　〒004－0015　札幌市厚別区下野幌テクノパーク２－１－14　電話(011)899-3275　FAX(011)899-3276
東北支部　〒980－0802　仙台市青葉区二日町13-22-407（カルコスビル４Ｆ）　電話(022)713-6051　FAX(022)713-6052
関東支部　〒103－0001　東京都中央区日本橋小伝馬町15－18（日本橋ＳＫビル５Ｆ）　電話(03)3639-1571　FAX(03)3639-3980
北信越支部　〒950－0923　新潟市姥ヶ山6-5-26（白木ビル2-B）　電話(025)257-0066　FAX(025)257-0067
中部支部　〒457-8535　名古屋市南区浜田町1-10　２Ｆ　電話(052)614-0701　FAX(052)614-0705
近畿支部　〒550－0006　大阪市西区江之子島１－６－８（シャンピア阿波座1003号）　電話(06)6443-5213　FAX(06)6443-5214
中国支部　〒730－0016　広島市中区幟町3－55（幟町ゼネラルビル6Ｆ）　電話(082)511-2051　FAX(082)227-2720
四国支部　〒763－0091　香川県丸亀市川西町北182　電話(0877)58-7720　FAX(0877)58-7721
九州支部　〒811－2101　福岡県糟屋郡宇美町大字宇美字古野ノ口3426-9　電話(092)957-0032　FAX(092)957-0033
ホームページhttp://www.kasetsuanzen.or.jp/　Eメールinfo@kasetsuanzen.or.jp　各都道府県の支所へのお問い合わせは、各ブロックの支部まで連絡ください。

安全衛生部長通達の「より安全な措置」全面的な制度化を決議

第12回通常総会

全国仮設安全事業協同組合は5月24日、東京・中央区の鉄鋼会館で第12回通常総会を開きました。総会には約220人が出席、懇親会には衆参国会議員、各省庁幹部、建設関係者、組合員など約370人が参加しました。総会では、棟方専松副理事長が議長を務め、本組合青年部全員で読み上げた「安全衛生部長通達内容の全面的な制度化を求める決議案」が満場一致で採択されました。役員改選も行われ、新役員に西田孝理事兼中国支部長、坂口守正理事、吉田栄一理事、末木智理事、大仲與志弘監事がそれぞれ就任しました。また、同日には篠崎隆連盟副会長の議長の下、政治団体「建設職人社会ルネッサンス連盟」の第2回通常総会が開かれました。

決議文を読み上げ決意を新たにする青年部

国会議員や行政官庁幹部からも多数の賛同

小野辰雄理事長あいさつ

今政府では、「社会保障と税の一体化」について議論されておりますが、何よりもまず、「社会保障」の中で、「墜落災害撲滅」を第一に掲げ実行しなくてはいけません。

3年前と比較すると、昨年は墜落による死亡災害が増加しており、150人以上が亡くなり、7000人以上が4日以上の休業災害に遭っています。本組合の推計では、一人親方は毎年100人前後亡くなっていることから、死亡災害は本来これを加えた数字でなければなりません。この惨憺たる状況から決して目を背けてはならないのです。

アクセスは「より安全な措置」の普及のため、これまで5万2000人の参加を得て715回の安全講習会を開催しました。また足場の点検については現在までに、6000人を超える仮設安全監理者を養成し、8万件の足場について安全点検を行いました。その足場からは、これまで一人の死者も出ていないことは誇りです。

一方、国土交通省は「手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置」を共通仕様書に位置づけ工事を実施していますが、その現場からは1件の死亡事故も発生していません。こうした実績は厚生労働省も認めるところであり、2月9日に発出された「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」には、「より安全な措置」である「手すり先行工法」の積極的な採用や安全上足場の点検が極めて重要である旨が明確に記載されました。また、厚生労働省は仮設安全監理者の能力を高く評価し、「足場等の安全点検の確実な実施について」とした文書で、仮設安全監理者資格取得講習の受講者を足場の点検について「十分な知識・経験を有する者」に該当すると公式に認めました。

やるべきことは明確なのです。決議文にもあるように、足場は「手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置」と「仮設安全監理者等によるチェックリストに基づく足場の安全点検」をそれぞれ義務化し、安全衛生部長通達の「より安全な措置」の全面的な制度化を早急に実現しなければなりません。

青年部第3回通常総会

本組合青年部は同日、青年部第3回通常総会を開き、今年度の活動方針を決定しました。将来の組合のけん引車として大きな役割を果たすのが、青年部。佐古篤彦会長を始め全会員が一丸となって、炎の精神でさらに前進していきます。本年度の活動は、①定例の青年部会の年4回開催②足場安全点検の普及活動及び青年部への加入勧誘活動の継続的取り組み③昨年度の青年部提案の「土嚢袋」に加え、共同事業取り扱い品目のさらなる増加のための調査・検討――などを内容としています。

また、本年2月9日に厚生労働省から発出された「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」を受け、今後「手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置」を普及促進するために、研修会の増加が見込まれますので、青年部としても講師を務めるなど積極的に対応していきます。

前年度の活動報告の中でいかにも青年部らしい発表が、新製品『足場の組立・解体シミュレーションのゲームアプリ『足場で目指せ☆大社長』。現在製作中で8月20日にリリースを予定しています。リリース当日の本組合ホームページからアップルとアンドロイドのスマートフォンやタブレットにダウンロードでき、プレイ料金は無料です。

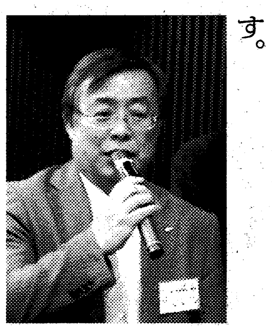
これにより、楽しみながら国が定める足場の設置基準や足場安全点検の重要性が学べます。

役員改選で、小牧知宏副会長、池田謙太郎幹事、小林真一幹事、坂口泰生幹事、柴崎和利幹事、則武栗夫幹事が新たに選任されました。

第12回通常総会で議長を務めた棟方専松副理事長

建設職人社会ルネッサンス連盟総会で議長を務めた篠崎隆副会長

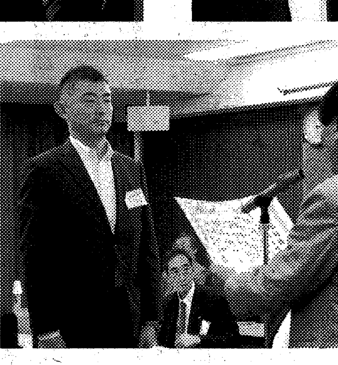
青年部総会で議長を務めた佐古篤彦会長


西田孝理事兼中国支部長

坂口守正理事

末木智理事

大仲與志弘監事


理事に就任し藤井正光前理事の表彰で代理で受領した吉田栄一氏（左）

安全衛生部長通達内容の全面的な制度化を求める決議案

３年前、墜落災害防止の決め手ともいうべき「手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置」及び「有資格の第三者によるチェックリストに基づく足場の安全点検」は改正安衛則に盛り込まれず、３年の経過期間を置くこととされ、「より安全な措置」として安全衛生部長通達による指導に委ねられた。しかし、この３年間、関係者の努力にも拘らず、制度化による義務ではなかったため成果を挙げるに至らず、厚生労働省の調査によると、平成22年度の「手すり先行工法」の普及率は全体で31％強、民間工事では僅か17％弱と、決して普及しているとはいえない状況にある。このことは墜落死亡災害の発生状況にも明確に反映しており、平成21年は147人、平成22年は161人、平成23年は154人以上と、平成21年の死亡者数を下回るに至っていない。

ことは人の命に係る事柄である。厚生労働省はこうした実態に鑑み、本年２月９日に「足場からの墜落・転落災害防止総合対策推進要綱」を策定し、関係団体に対し周知とその徹底を要請した。本組合としてはこの要請に応え、各都道府県労働局及び労働基準監督署の指導の下、連携し、組合の組織を挙げて取り組んでいく考えである。また、国土交通省においては、各地方整備局建政部主催による上記のハード・ソフト両面の墜落防止対策に係る研修事業が計画されているので、本組合は積極的に協力し、これら二つの対策あるいは事業を通じて「墜落災害の撲滅」を目指したい。

よって、「改正安衛則の施行後３年」を迎える今、政府は「墜落災害の撲滅」を期し、下記のとおり安全衛生部長通達内容の早急な制度化を実現するよう、強く要望する。

記

一　足場は、手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置を義務化すること。

一　足場は、仮設安全監理者等の有資格の第三者によるチェックリストに基づく足場の安全点検を義務化すること。

以上、決議する。

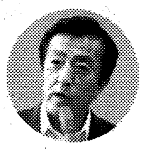
平成24年５月24日
全国仮設安全事業協同組合第12回通常総会

全国仮設安全事業協同組合　通常総会および懇親会のご来賓のあいさつと応援メッセージ

ご来賓のあいさつ

政府

室井邦彦国土交通大臣政務官

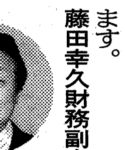


熱気あふれるこの会はすばらしいです。国土交通省の事業では、手すり先行工法による二段手すりと幅木の設置を義務化しており、事故ゼロの実績を誇っております。仮設安全監理者等の専門家による足場の安全点検、これはしっかりとやっていきます。

津島恭一国土交通大臣政務官

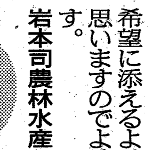
われわれと皆さんは共通するところがあります。それは足場でございます。足場を固めるため、国土交通省はしっかりと貴組合の要望をバックアップしていきたいと考えております。

藤田幸久財務副大臣



私の父も土建の仕事をしておりましたので、建設の安全の重要性は分かっています。しっかりとアクセスのご希望に添えるように頑張りたいと思いますのでよろしくお願いします。

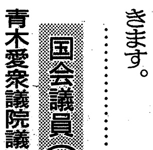
岩本司農林水産副大臣



私は学生の時、内装のアルバイトをしていた際、釘を打つ作業で、足場を移動しなければならなかったのですが、欲張ってさらに釘を打とうとして、足場から落ちたことがありました。一時は死ぬかと思いました。皆さまの思いは痛感しておりますので、義務化を果たしていきます。

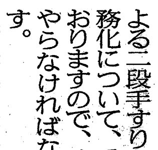
国会議員（衆議院、参議院 五十音順）

青木愛衆議院議員



陳情の際には、アクセスの想いが十分に伝わりました。手すり先行工法による二段手すりや幅木の設置の義務化について、重要性は理解しておりますので、改めてしっかりとやらなければならないと思います。

大西孝典衆議院議員

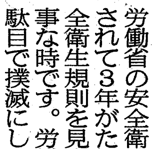


家業は林業であるため、私の知り合いも作業でずい分亡くなっております。命の尊さは人一倍理解しております。アクセスの要望に応えるようしっかりと頑張ります。

川内博史衆議院議員

ここには大挙して国会議員や行政機関の幹部の方が参加しております。これもアクセスの努力の賜です。厚生労働省の安全衛生部長通達が発出されて3年がたち、今年は労働安全衛生規則を見直す年にあたり大事な時です。労働災害は減少では駄目で撲滅にしなければなりません。それには安全衛生部長通達を義務化するのが政治の責任です。

木村たけつか衆議院議員



世界一の東京スカイツリーが完成しましたが、それも安全な足場があって、仮設安全監理者による足場の安全点検を実施したからこそ、無事故無災害を実現したのです。建設労働死亡災害は、格差社会の原点です。この格差を無くすことに政治は力を注がなければなりません。

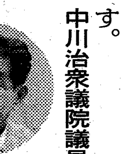
小宮山泰子衆議院議員

本当にアクセスのように安全活動にまい進する方がいて、建設の安全が担保されるのだと痛感しています。これからもみなさまとともに安全活動のバックアップをいたします。

辻恵衆議院議員

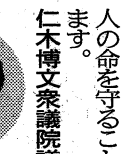
政治主導によって安全衛生部長通達を規則化することを約束してもう3年目になります。何としても現実的に責任をもって部長通達を規則化し、国民の生活が第一の理念をもって事故撲滅にまい進いたします。

中川治衆議院議員



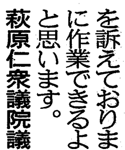
国民の生活のため、安全な足場を構築するのが政治の仕事です。現場で働く人の命を守ることに全力を尽くします。

仁木博文衆議院議員



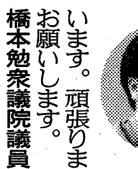
私はアクセスの大切な同志が命を失っていることを知り、労働局や監督署を回っておりまして、皆さまの要望を訴えております。皆さまが安全に作業できるよう取り計らいたいと思います。

萩原仁衆議院議員



不景気の中でありますが、安全活動にまい進している皆さまに敬意を表しております。頑張りますのでよろしくお願いします。

橋本勉衆議院議員



政治も建設工事も足場が大事です。足場をしっかりとしなければなりません。いまの足場の規則も作り直さなければなりません。

松岡広隆衆議院議員

青年部の人たちと年齢はほとんど変わりません。ようやく私は30歳になりました。現場の人たちと意見交換をし、先輩方の指導を仰ぎながら皆さまの要望に応えます。

松崎哲久衆議院議員

私たちはアクセスの思いと一致しております。それは人の命を守るという一点です。墜落事故を撲滅するお約束を守りたいと誓います。

村井宗明衆議院議員

本当にここに来ますとみなさまの建設職人の命を守るという思いが熱く感じられます。その熱い思いに応えられるようしっかりと頑張ります。

大久保潔重参議院議員

ニックネームは「炎のチャレンジャー」です。この精神を持ってアクセスとのお約束を果たすため、義務化に向かってまい進していきます。

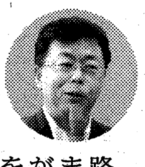
金子洋一参議院議員

634㍍の高さを持つ東京スカイツリーは、死亡事故ゼロで無災害であったことが、なぜ通常工事ではできないのか。日々の足場の安全点検こそが肝要です。墜落事故撲滅のため、アクセスと手を携えます。

高橋千秋参議院議員

第12回の通常総会おめでとうございます。建設現場の安全に向けともに頑張ります。

西田まこと参議院議員



最近も高速道路を視察に行きましたが、足場がいかに大事かをさらに認識した次第です。人の命は与党も野党もありません。超党派でしっかりとやっていきましょう。

姫井由美子参議院議員

皆さまがどんなに苦しくても、この熱気をもってすれば解決できないことがありません。アクセスの要望を受け止め、元気を出して頑張りたいです。

米長晴信参議院議員

足場が倒れて、埼玉の女の子が亡くなった痛ましい事故があり、多くの報道がなされましたが、墜落死亡事故についてはほとんど報道されていない現状があります。これをしっかりと社会問題として扱い通達の義務化による事故撲滅を誓います。

行政（順不同）

土橋秀義経済産業省大臣官房企画官

これまで仮設に係るＪＩＳは5つも制定し、標準化も進みつつあります。安全な足場があってこそ、安全な建設現場が担保されます。貴組合は、墜落ゼロに向け精力的な活動をしていることに対して感謝申し上げます。

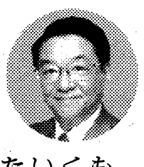
榎本健太郎国土交通省土地・建設産業局建設市場整備課長

われわれは今、建設産業戦略会議が導入を提言した地域維持型ＪＶを推進しておりますが、そこで重要になるのが工事現場の安全です。貴組合は真剣に着実に一歩一歩安全活動を進めていることに敬意を表します。

応援メッセージ

政府

藤村修官房長官



取り巻く環境も何かと厳しく、ご苦労も多いことと拝察いたしますが、今後も安心で安全な職場環境確保のため、皆さまの結集が大きな力となりますことを心より祈念申し上げます。

北神圭朗経済産業大臣政務官

労働災害撲滅にまい進し、足場の安全に関する制度化に向け積極的な活動を進めておられることに敬意と感謝を表す次第であります。

国会議員（五十音順）

阿部知子衆議院議員

仮設現場で働く人たちの安全確保のため全力で取り組みます。

工藤仁美衆議院議員

日ごろから労働者の安全を守るためご奮闘されておられる皆さまに心から敬意を表します。墜落・転落災害の防止に向けて、危険な建設現場をなくし、安全に安心して働ける法制度実現のため、精一杯頑張る所存です。

細川律夫衆議院議員

日ごろより、安全な足場環境の確保を始め、建設現場で働く人たちの安全確保のため、ご尽力されていらっしゃることに対しまして、心より敬意を表します。

本村賢太郎衆議院議員

日ごろより、地域の発展に努めご尽力されている皆さまに敬意を表しますとともに、貴組合の今後のますますのご発展をご祈念申し上げます。

前田武志参議院議員

仮設に起因する労働災害の撲滅を目指すとともに、地位の向上を図ることを目的とする貴組合の活動に対して改めて敬意を表します。

このほか、ご出席の国会議員、行政官庁幹部の方々は次のとおりです。

＝国会議員＝

奥田建国土交通副大臣（代理）▽山根隆治外務副大臣（代理）▽大谷啓衆議院議員（代理）▽黒田雄衆議院議員（代理）▽古賀一成衆議院議員（代理）▽森ゆうこ参議院議員（代理）

＝行政官庁幹部（順不同）＝

〈国土交通省〉佐々木基建設流通政策審議官▽澤木英二大臣官房官庁営繕部長▽鈴木千輝大臣官房審議官（官庁営繕部担当）▽堀直志大臣官房官庁営繕部整備課建築技術調整官▽川元茂大臣官房官庁営繕部整備課長▽関克己水管理・国土保全局長▽林田博大臣官房技術総括審議官▽大脇崇港湾局技術企画課長▽奥田薫港湾局技術企画課建設企画室長▽加藤利弘港湾局技術企画課港湾保全企画室長▽芳倉勝治港湾局技術企画課課長補佐▽大森雅夫政策統括官▽松下雄介土地・建設産業局建設市場整備課専門工事業高度化推進官▽小椋直樹土地・建設産業局建設市場整備課企画専門官▽柴田崇史土地・建設産業局建設市場整備課業務係長

〈経済産業省〉斉藤和則産業技術環境局産業基盤標準化推進室課長補佐（国際標準化戦略、土木・建築担当）▽川崎健彦産業技術環境局産業基盤標準化推進室土木・建築一係長▽遠藤健太郎製造産業局製鉄企画室長▽村田博顕製造産業局課長補佐（技術担当）

〈厚生労働省〉中屋敷勝也労働基準局安全衛生部安全課建設安全対策室長

〈総務省〉猿渡知之自治行政局地域政策課長